



ちたわか

知多市の若者支援事業をテレビで紹介

NHK情報番組「まるっと」



若者支援センターの運営を受託している一般社団法人サポートネットゆっかの若者就労支援の取組について、NHK名古屋放送局の情報番組「まるっと！」で昨年12月、知多市ウィーク特集のひとつとして紹介されました。

センターの就労相談員がコーディネートして実施している就労体験事業で、20代の男性が入協力事業所である特別養護老人ホームレモンの樹東海さんで実際に仕事を体験している様子や、同法人が市から受託して開設している就労準備支援事業所「ゆっかむ」での作業風景などが放映され、社会参加を目指す若者の支援の必要性を訴えました。

就労体験の感想

Yさん 20代男性



体験では、施設内の居室やリビング、階段の清掃やゴミ拾い、食器洗いのほか、Instagramの動画作成のお手伝いもさせていただきました。入所されている方の生活の場なので、仕事というよりは、家事のような感覚に近く、働いている方たちも笑顔で接していただき、楽しく5日間働くことができました。施設の中もエリアごとに家具や緑の配置がアレンジされていて、とても働きやすい環境でした。

作業についての質問から日常生活の話に広がって会話が弾んだので、仕事は人と話すことから始まるんだなと感じました。

事業所の方から



食器洗いやリビングの清掃など、自分が好きな仕事はスムーズに取り組みしていました。時折、メモを取る時間や振り返る時間を十分にとることで、1つ1つ理解してクリアされていました。一緒に働いたことで勉強になった箇所もあり、体験者の「自信になった」との話聞いて、受け入れて良かったと思いました。

サポートネットゆっか代表から

知多市から依頼を受け、社会への一歩をどこに置いたら良いか迷っている方のサポートをしています。意欲が湧いたチャンスに動き出せるよう、「ずっと近くにいます」「結果出さなくてもいいよ」「できることがあれば続けてみよう」と常に話しています。今後も若い方と地元企業・学校・ご近所とをうまく橋渡しできるよう頑張りたいと思っています。



7年度の就労相談・体験事業実績

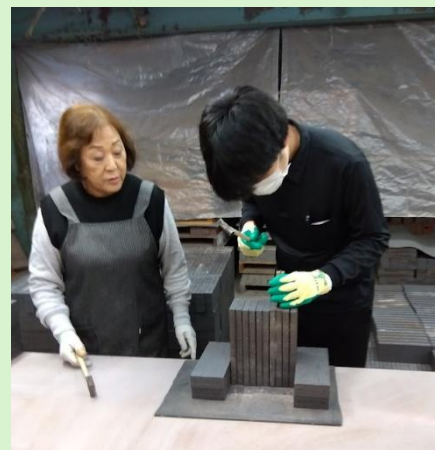
●就労カウンセリング実績

内訳 年代	相談実人数		延べ 相談回数
	男性	女性	
10代	9	2	24
20代	11	4	42
30代	2	1	8
40代	1		1

就労カウンセリングの実績は左表のとおり。30人の方に合計75回カウンセリングを行っています（令和7年12月末現在）。



▶ 製陶所での体験



●就労体験実績

就労体験事業は下表のとおり。市内外13か所の事業所に協力いただき体験を実施しました（令和7年12月末現在）。

事業所名	人	日	事業所名	人	日	事業所名	人	日
デイサービスメロディ東海	1	1	NPO 法人ゆいの会	1	3	パティオちたほっとカフェ	1	5
セブンイレブン	2	6	(株) 光マーク	1	3	TOALHANT	1	3
中央図書館	2	7	オカトク(株)	1	5	(社福) 檸檬	1	5
こんどうファーム	1	5	石濱農園	1	5	文四郎製陶所	1	3
尾張桂新堂本舗	1	5	合計延べ体験人数 (実人数 11人)	15人		合計延べ体験日数		56日

●知ってみよう！職場体験



就労体験を紹介する催し、「知ってみよう！職場体験」を7月18日、福祉活動センターで開催しました。ちょうど1学期の最終日ということもあって、通信制のさくら国際高等学校の生徒さんにも多数ご参加いただき、約30人が参加。就労支援員の説明を聞き、実際に就労体験をされた方のインタビュー動画を興味深く観て、近い将来の「働く」ことのイメージを膨らませました。



7年度の知多市若者未来応援事業

若者サポートセミナーに150人

精神科医であり、2人の娘さんの母親でもある精神科医さわ先生の講演会を11月9日、メディアアス体育館ちたで開催しました。さわ先生はクリニック院長として大勢の患者さんの診療にあたる傍ら、ご自身も不登校や発達障害を抱えるお子さんの子育て真っ最中です。さわ先生の自らの経験に基づいた子育ての気持ちの捉え方や接し方のお話しに、会場は熱気に包まれました。



どんなあなたでも大丈夫
 ~母として、精神科医として発達障害・不登校に寄り添う~

講師 精神科医さわ先生
 (名古屋市天白区 塩釜口こころクリニック院長)

若者サポート 進路を考える会

中学卒業後の進路が決まらない、高校を中退した、などで悩める若者に、来年度の進路を決める参考にしていただこうと、定時制や通信制高校に特化した進学説明会を9月21日、青少年会館で開催しました。卒業を控えた中学3年生やその家族ら約70人が参加。会の前半には定時制高校在学生の体験談や、学校紹介を聞き、会の後半には、学校別の個別相談会を開催。関心のある学校の先生と直接質問できる機会をつくりました。

▶ 学校別の個別懇談会



▲ 不登校生の受入れに熱心な高校の先生方による学校紹介

説明会参加校 (順不同)

- 県立横須賀高等学校定時制
- 県立半田商業高等学校定時制
- 県立刈谷東高等学校昼間定時制・通信制
- 名古屋市立中央高等学校昼間定時制
- 県立武豊高等学校昼間定時制・通信制
- 名古屋たちばな高等学校 (私立通信制)

若者支援センター その他の取り組み

●若者支援グループワーク

毎週水曜日、午後2時30分～4時

▶ 大学生のボランティアを中心にボードゲームを楽しんでいます



参加する若者は10代が中心。学校には馴染めないけど、ここなら安心できる居場所として、平均して5～6人が参加しています。ボードゲームや手芸、工作、時には卓球で汗を流し、お互いの距離感を気にしながらも会話も弾んで、楽しく過ごしています。保護者の方が一緒に参加していただくことも可能です。7年度は12月末現在で20人の男女が延べ111回利用しています。

グループに加わるには戸惑いはつきもの。参加ご希望の方は一度ご相談ください。

●若者サポート相談

毎週木曜日、午後1時～4時(1日3枠)

臨床心理士の資格を持つ相談員が対応します。1回の相談時間は50分。ご本人が来られなくても、ご家族の方だけで相談できます。面談を通して、ご本人とのアプローチ方法を考えながら、ご家族全体の将来についてじっくり考えていきましょう。

7年度は12月末現在で、31人(実人数)の方が相談を受けています。

実人数 内訳 年代	男性				女性				計
	不登校	ひきこもり	ニート	その他	不登校	ひきこもり	ニート	その他	
10代	3		1	1	6	2	1	1	15
20代	1	4	4	1	1		1		12
30代		1							1
40代～		1	12			1			3

まずはご家族の方の相談が第一歩。あせらず解決への道と一緒に探しましょう。

知多市若者支援センターだより
「ちたわか」第18号

編集：知多市若者支援センター
〒478-0001 知多市八幡字堀切91-1
(知多市青少年会館内)
TEL 0562-36-2960 / FAX 0562-36-2915
Mail wakasen.yucca@gmail.com

若者支援センター
Facebookはこちら



公式 LINE アカウントのご登録を

お問い合わせにお答えするほか、催しなどの情報を発信しています。友だち登録お願いします！

登録はこちらから

